
君の事

フェンダー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

君の事

【Nコード】

N4000D

【作者名】

フェンダー

【あらすじ】

僕なりに悲しみというものを考えてみました。

この世界には悲しいことが多くある。いつもそう。僕たちはその時々
々に悲しみ、苦しみ、悩むんだ。

まるで条件反射みたいに、悲しいと思えし時に悲しみ、苦しいと思
えし時に苦しむ。

感情は振り回されっぱなしだ。

でもさ、でもだよ？それをさ、よく、よく見てごらん？見つめてご
らん？

目を懲らして、虫メガネを持ってさ。

その時何が見える？ねえ、その、君が今悲しんでいる物事は本当に
悲しいのかい？

ほら、もっとよく見てごらんよ。その中に、一筋の光が見えるだろ
う？

その中に光り輝くものがあるだろう？

僕が思うに、この世界には意味がないものはないと思うんだ。

悲しみがさ、ただ単に君を悲しみますだけのものとは、どうしても思
えないんだよ。

ほら、冬っていうのはさ、その中に春の訪れを内包していると思う

んだ。

冬の中にはさ、春に咲くだろう花達の蕾があり、春が来るのを待っている動物達がいるだろう？

それと同じように、悲しみには、悲しみの中にはより良くなろうとする肯定的なる光があるんだよ。

だからさ、悲しいと思う事があったときにはさ、目を懲らしてごらんよ。

その中から肯定的な意味を見出だしてごらんよ？
必ずあるはずだからさ。

その光を頼りにして、大切にしていくな君であってほしいな

それにさ、一度も不幸なく一生を終えた人と、不幸もあるけど、それを乗り越えて来た人とは、どちらが輝いて見える？

一体どれだけの教訓を得たかが大事ではないのかな？

悲しみとは心を磨く役割を果たしているのではないのかな。

人は悲しみというフィルターを通して成長していくんじゃないかな。

必要以上に泣かないで。

その中にある真実を掴んで下さい。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4000d/>

君の事

2010年11月14日09時29分発行